Domaine Francois Lamarche ドメーヌ・フランソワ・ラマルシュ



シュに挟まれた稀有で最良の畑を単独で所有しているのがこのドメーヌ・フランソワ・ラマルシュです。 1936 年、INAO がブルゴーニュの格付けを制定した時、このグランド・リュは最良の立地条件を兼ね備えている にも関わらず一級に格付けされてしまいました。ボルドーのシャトー・ムートンの例を引き合いに出さずとも、この格付けを覆すことは並大抵のことではありません。1980 年代になり、現当主フランソワの申請を受けて INAO は、このグランド・リュの畑の再査定を開始しました。土壌分析、隣接する特級ワインとの比較試飲、近隣生産者 との面談などを経て 1992 年、念願の特級グラン・クリュへと返り咲いたのです。原産地呼称が制定されて以降、

ブルゴーニュ最高峰の畑といえば誰もがロマネ・コンティを想像するでしょう。このロマネ・コンティとラ・ター

ブルゴーニュにおいて一級から特級への昇格を果たしたのはモレ・サン・ドニのクロ・ド・ランブレイとこのグランド・リュだけなのです。立地もさることながらフランソワ・ラマルシュの品質への努力が報われたと言えるでしょう。

ラマルシュ家のルーツは 1740 年のヴォーヌ・ロマネ村に端を発します。そして 19 世紀の後半から規模を拡大していきました。20 世紀の初めに設立され、この当時から自社元詰めもすでに行っています。

そしてアンリ・ラマルシュが当主になり、偉大なグランド・リュを引き継いだのです。この当時、グランド・リュは一級格付けでしたが、1992年に特級へと昇格を果たしました。

1985年、アンリの没後には息子フランソワに引き継がれました。

今日では2世代にわたるラマルシュ家がドメーヌで出迎えてくれます。

フランソワの妹、ジュヌヴィエーヴが経理を担当し、ジュヌヴィエーヴの娘、ナタリーは母とともにセールスを担当しています。栽培から醸造はフランソワの娘であるニコル・ラマルシュが指揮をとっています。

栽培・醸造について

葡萄はすべて手摘みで選別されながら収 穫され、即座に運搬されます。

さらにワイナリーで酸化が進んだブドウ を取り除くための徹底的な選果が行われ ます。

まず始めに振動式の選果ベルトコンエア ーで、乾燥して干からびてしまった葡萄 や不純物、葉などを取り除きます。

続いて第2の振動式選果台で、熟練した スタッフが確認しながら最終的に最良の 葡萄だけを選びぬくのです。



葡萄は基本的には除梗し、破砕は行わず、温度管理されたステンレスもしくは木製の開放槽に入れられます。極力、



補糖は施しません。

低温浸漬とアルコール発酵(ヴィンテージによって異なります)を経た後にフレンチオークで熟成させます。 新樽はヴィンテージとアペラシオンの特徴によって60~100%の割合で使用されます。 そして清澄、ろ過は一切施さずに、14~20 か月間樽熟成させてから瓶詰めします。

2017 Bourgogne Rouge ブルゴーニュ ルージュ 参考上代¥4,500

畑・土壌:0.98ha 東向きの粘土石灰質土壌

フラジェ=エシェゾー村の1区画とヴォーヌ・ロマネ村の4区画から構成。樹齢:平均30年

2017 Bourgogne Hautes-Cotes de Nuits Rouge ブルゴーニュ オート=コート・ド・ニュイ ルージュ 参考上代¥5,000

畑・土壌:1.53ha 東向きの粘土石灰質土壌 樹齢:平均30年

2017 Vosne-Romanee ヴォーヌ=ロマネ 参考上代¥12,000

畑・土壌:0.88ha 東向きの粘土石灰質土壌 レ・シャランダン、レ・ボシエール、レ・プレ・ドゥ・ラ・フォリー、オー・レア、オ・ドゥス・ドゥ・ラ・リヴィエールの4区画。 樹齢:平均40年

2017 Vosne-Romanee 1er Cru Les Chaumes ヴォーヌ=ロマネ プルミエ・クリュ レ・ショーム 参考上代¥17,000

畑・土壌:0.56ha、マルコンソールとクロ・デ・レアの間に位置する区画、東向きの粘土石灰質土壌、樹齢:平均40年

2017 Vosne-Romanee 1er Cru La Croix Rameau ヴォーヌ=ロマネ プルミエ・クリュ ラ・クロワ・ラモー 参考上代¥26.000

畑・土壌: 0.21ha ロマネ・サン・ヴィヴァンに食い込んだ小区画クロワ・ラモー。 東向きの粘土石灰質土壌 樹齢: 平均 40 年

2017 Vosne-Romanee 1er Cru Les Malconsorts ヴォーヌ=ロマネ プルミエ・クリュ レ・マルコンソール 参考上代¥26,000

畑・土壌:0.5ha 特級畑ラ・ターシュに隣接した区画マルコンソール ラマルシュ家は斜面の上部と下部の2区画を所有しています。東向きの粘土石灰質土壌 樹齢:平均40年

2017 Nuits-St-Georges 1er Cru Les Cras ニュイ=サン=ジョルジュ プルミエ・クリュ レ・クラ 参考上代¥15,000

畑・土壌:0.37ha 東向きの粘土石灰質土壌

ヴォーヌ・ロマネ側、オー・ブドとミュルジェの間、斜面中腹に位置する区画。樹齢:平均40年

2017 Clos de Vougeot Grand Cru クロ・ド・ヴージョ グラン・クリュ 参考上代¥28,000

畑・土壌:1.35ha ミュジニー側斜面上部、エシェゾー側斜面中部、斜面下部の区画から成る。 東向きの粘土石灰質土壌 樹齢:平均30年

2017 Echezeaux Grand Cru エシェゾー グラン・クリュ 参考上代¥28.000

畑・土壌:1.35ha レ・シャン・トラヴェルサン、レ・クリュオ・ウ・ヴィーニュ・ブランシュ、クロ・サン・ドゥニの3区画から成る東向きの粘土石灰質土壌 樹齢:平均30年



2017 Grands Echezeaux Grand Cru グラン・ゼシェゾー グラン・クリュ 参考上代¥52, 000

畑・土壌: 0.56ha 東向きの粘土石灰質土壌 樹齢: 平均30年

2017 La Grande Rue Grand Cru ラ・グランド・リュー グラン・クリュ 参考上代¥100,000

畑・土壌:1.65ha 特級畑ロマネ・コンティとラ・ターシュに挟まれた東向きの粘土石灰質土壌 樹齢:平均3 0年

